

定期的な車両の更新と日頃のメンテで安全操業に努めます！

気候がよく悪天に悩まされる日もなくなるこの時期も、配送担当者は日々プロフェッショナルとして安全運転とお客様の安定供給、安全確保に努めています。会社としては、次の繁忙期に備え、車両の更新や社員も協力しての車両のメンテナンスに取り組む時期でもあります。

現在、わが社が保有する車両は、ボンベ配送車10台（急な故障に対応するための予備車を含む）、バルク配送車4台、計14台体制です。事業用の車両は3か月毎の法定点検と毎年1回の車検が義務付けられており、最低限の車両の安全は確保できていますが、重量物を積載して2~4千km/月を走行する過酷な使用条件であるため、使用経過年数（4月末現在：1年未満から18年目）、積算走行距離（同：2万kmから60万km）や車の



(上)ボンベ配送車 (下)バルク配送車



状態に応じて定期的に車両を更新していく必要があります。その他、協力会社での修繕（ボンベ昇降機のメンテ、タイヤの履き替え）及び社員の協力による錆、ペイントの補修、毎日の運行前の点検といった地道な活動の積み重ねにより、事故やトラブルの未然防止を図っています。

配送先のお客様から「大変やね、いつもありがとう」のお言葉。元気百倍です！